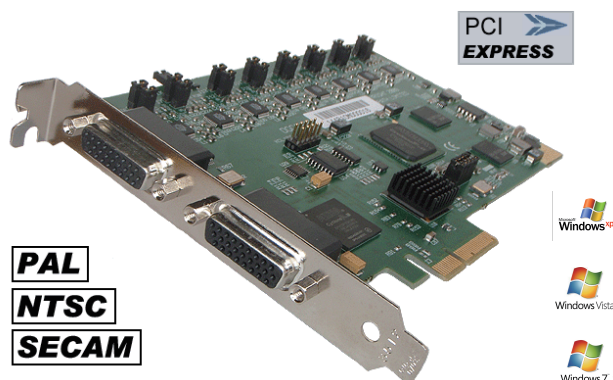


Vision SD8

8チャンネル・ビデオキャプチャーカード



特徴

- ・ 8 x Composite/S-ビデオ入力
- ・ 最大ビデオキャプチャ解像度 720x576
- ・ デインタレースのサポート
- ・ データ伝送速度：480MB/s

VisionSD8 は 8 channel PCI express プラグインカードであり、Composite/S-ビデオの2つのフォーマットでPAL, NTSC および SECAM の入力ビデオをサポートしております。

VisionSD8 はまた、リアルタイム・ビデオオーバーレイのために 25/30 frames/sec のレートでデインタレースビデオのキャプチャと表示をサポートしております。

同梱されるソフトウェア

- ウォールコントロール：キャプチャされたウィンドウのサイズとポジションをディスプレイウォール全体に渡りレイアウト表示できます。
- 例題アプリケーションが付属する Software Development Kit の提供

進んだ機能・特徴

- ・ パフォーマンスの高いスキャッター・ギャザー DMA 転送により、キャプチャしたデータはシステムメモリもしくは、グラフィックスメモリへ高速転送されます
- ・ リアルタイムモードと sync 検出を行うオンボードプロセッサの搭載
- ・ Datapath Image4 グラフィックスアダプター（カード）を共に使用する場合、キャプチャ画像をビデオウォールに拡大表示した際においても CPU に対する負荷はなく、リアルタイム表示できます。
- ・ ダイナミック入力ソースセレクション
- ・ 管理者モード
- ・ Vision アプリケーションプログラムはまた、ビデオウォールシステムに付随する Datapath Wall Control software に組込まれています。

用途1：ストリーミングのサポート

DirectX WDM ストリーミングドライバーは、エンコーディング、レコードそしてストリーミング・オーバーネットワーク（もしくはインターネット）を実行する下記のアプリケーションをサポートします。

- ・ Microsoft Media Encoder
- ・ VLC
- ・ StreamPix
- ・ VirtualDub
- ・ Adobe Flash Encoder
- ・ AMCap
- ・ 他のすべての DirectX エンコーディングソフトウェア

用途2：ビデオウォール

Vision ファミリーのキャプチャカードは、Image4 ビデオウォール製品と完全に互換性を持ち、統合されております。VisionSD8 は、Composite もしくは S-Video 出力の1つからビデオをキャプチャし、1つの独立したアプリケーションの如く、ビデオウォールにリアルタイム表示します。

VisionSD8 には、強力なアプリケーションソフトウェアが付属しており、入力ソースのタイミングとフォーマットを自動的に検出し、キャプチャされたデータを表示します。

その他の用途

VisionSD8 は、PCIe x4（480MB/s バスバンド幅）スタンドアロン・プラグインカードであり、卓越した転送性能により、下記の非常に幅広い「洗練された画像表示」の用途にご利用いただけます。

- ・ マルチメディア・プレゼンテーション用の画像 / 映像キャプチャ
- ・ デジタルサイネージュ用の画像 / 映像キャプチャ
- ・ マシンビジョン：高解像度カメラ出力の画像 / 映像キャプチャ

カードフォーマット	PCIExpress x4
カードサイズ	110mm x170 mm
最大キャプチャ解像度	8x 720x576 (pix) x16bit
1 システム当りの最大設置枚数	16 (128 キャプチャチャンネル)
フレームバッファメモリ	32MB
最大電流：+3.3 volt 時	0.25A
最大電流：+12 volt 時	0.6A
最大電力	8 watts
動作温度	0 ~ 35°C
保管温度	-20 ~ 70°C
湿度	5% ~ 90% 結露しない状態
MTBF	100,000 時間

国内販売元：株式会社ソリューションシステムズ



113-0033 東京都文京区本郷2-25-1
TEL:03-5684-2863 FAX:03-5803-4866
www.solution-systems.com/screen/datapath

販売代理店